ワークシート

| インタビューされる人 天野勝 | インタビューする人 | 和田憲明 | 記録する人 | 島根義和 |
|----------------|-----------|------|-------|------|
|----------------|-----------|------|-------|------|

| | | _ | |
|------------------|----------------------------------|----|------------------------------------|
| 項目 | 記入欄 | | パターン |
| いつ、どんなときか? | 2005~2006、開発していた時 | | 【名称】 |
| | PJ の雲行きが怪しい | | 「ガンガン回せる学習ループつくろうぜ!」 |
| | お客さんに「これが欲しい機能だったのに」と言われた | | 【状況·文脈】 |
| 困っていたことは? | 期待通りに動いていない、バグと言われた | | 開発の時 |
| | テストパターン不足、すごい経ってから発覚 | | バグをはやく直して出さなきゃいけない |
| | PJ が止まる、作業が終わらない | | |
| 何をしたか? | 自動化の仕組み、2日間 | | 【問題】 |
| | テストパターン追加 | | デプロイして確認するのチョー時間かかる |
| | | | |
| どうなったか? | 確認サイクルが早くなった、学習が早くなった | | 【フォース】 |
| | 間に合った、システムの理解が深まった | | 学習サイクルを短くしたい |
| | | | EJB プロジェクトのデプロイ時間かかる(制約) |
| なぜそうしたか? | 確認サイクルを短くしたかった | | 1 |
| | 向うの要望に応えるテストパターン、明確にしたかった | | 【解決策·結果】 |
| | | | テプロイせずに、機能を確認できる仕組みを作った。動作を確認するコスト |
| 理想の結果は? | もっと早い時期にテストパターンをだせた、リリースから大分経って | ۸, | が下がった。素早く何度でも確認できるようになった。 |
| | <i>t</i> _ | | 学習が早くなった。システムの理解が深まった。 |
| | もっと早く不具合を見つけたかった | | |
| メモ | EJB のデプロイは時間がかかる、EJB 以外に乗り換えられない | | |
| 自分達ではどうしようもない事など | | | |
| | | | |